

能若会定式能

能 胡蝶 梅若 景英



能天鼓

川口 晃平
盤涉

盤涉

令和七年九月二十一日（日）

午後一時開演（正午開場）

梅若能楽学院会館

自由席 七、〇〇〇円



<https://umewaka.org>



芸術文化振興基金

舞囃子 葛 城 山村 庸子
大和舞 角田 勝美

*十二時三十分からショートレクチャー（講師 山中迅晶）があります。

ショートレクチャ - 山中 遼晶

梅若会定式能 令和七年（二〇二五年）九月二十一日（日）午後一時開演

舞囃子

紅葉狩

角田 勝美

曾和伊喜夫

一増 隆晴

三吉 富田 鈴木

徳雅

玲子 子

『胡蝶』（うてんじょう）
大和の吉野の僧が都へ上り、風情ある古宮の梅の花に見入つていると、年若い女に声を掛けられる。女はここは昔から宮中の人御遊を催すところであると教える。僧が名を尋ねると実は人間ではなく草木の花に遊ぶ胡蝶であると明かし、早春の梅花に縁のないことを嘆き、姿を消す。僧が説教して仮寝をすると胡蝶の精が姿を現す。胡蝶の精は法華経の功德により成仏できたことを喜び、舞を舞い、やがて明け行く空とともにに消えてゆく。

能 胡	葛
蝶 梅若 景英	城 大和舞
胡 後見 梅若長左衛門	山村 唐子
蝶 山崎正道門	間山本凜太郎
蝶 山本泰太郎	則久 英志
蝶 島山柿原	龜井 洋佑
蝶 直也孝則	曾和伊喜夫
蝶 山本山本	地謡 細田綿田
蝶 栗林大川	井上須美子
蝶 祐輔典良	金春惣右衛門
蝶 基隆維栄	高橋隆晴
蝶 德雄教子	井上貴美子
蝶 小土山河田崎本切亮英友磨貴正進	三吉典良
蝶 松鷹高若山尾橋	鈴木隆晴
蝶 基隆維栄	三富田鈴木
蝶 德雄教子	徳雅玲子

子

休憩十五分予定

狂言
附

天 鼓 川口 盤渉 晃平

後見 角山中 当直 隆晶
間山本 則孝
野口 玲弘

地謡
小土山河田崎本切亮英友磨貴正進
梅松鷹高若山尾橋
基隆維栄
德雄教子

休憩十五分予定

後見 梅若長左衛門
山崎正道門
山本泰太郎
島山柿原
直也孝則
栗林大川
祐輔典良

地謡
梅小土山崎雄切
一亮英友郎磨貴正
松梅山富山若中田
隆紀遼雅之彰晶子



JR線

・総武線・東中野駅西口 徒歩8分

地下鉄

・大江戸線 東中野駅 A3出口
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
いずれも徒歩8分

バス

- ①関東バス（宿05：中野駅経由）
新宿西口→野方行 宮下交差点下車
 - ②関東バス（宿05：中野駅経由）
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車
 - ③京王バス（渋64：中野坂上経由）
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車
 - ④京王バス（渋64：中野坂上経由）
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車
- * 当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バスをご利用下さい。
- 東京都中野区東中野2-6-14
(公財)梅若会
(梅若能楽学院会館)
TEL: 03-3363-7748
FAX: 03-3363-7749

『天鼓』（てんじょう）
中国、後漢の代に天鼓という名の子供が持つ、天から降ってきた鼓は、世にも美しい音が響くという。その噂を帝が耳にし、その鼓を献上するよう勅命を下す。勅命を拒んだ天鼓は鼓を抱き山中に逃げるが、遂に捕まり呂水の江に沈められる。取り上げた鼓はその後誰が打つても鳴らず、帝は天鼓の父王伯に打たせる為に、勅使を迎へに出す。王伯は息子を亡くし嘆きつつも宮中に赴き、鼓を打つと親子の情が通じたのか美しい音が響く。帝はこれに感銘を受け天鼓の靈を弔うと約束し、王伯に宝を与える。呂水のほとりで天鼓の弔いを始めると、水の中から天鼓の靈が弔いに感謝し現れ、ほとりに置かれた鼓を喜んで打ち舞を舞う。やがて夜が明けるのと共に美しい音色を残し天鼓の靈の姿は消える。

【観能チケットとお願い】

- ◆自由席 7,000円・正面指定料別途1,000円（指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい）
- ◆チケットは梅若会HPからメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。（<https://umewaka.org/> TEL 03-3363-7748（不定休）・FAX 03-3363-7749）
- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
- ◆当日のクローケ（荷物お預かり）は閉鎖させて頂きます。
- ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒（抗菌）コーティング加工済ですので安心してご観能下さい。
- ◆観能に際してのお願い
主催者の許可のない公演中の写真撮影、録音等は著作権、肖像権等の侵害および他のお客様のご迷惑になりますので固くお断り致します。（開演前、休憩中のみ舞台の撮影は可能です。）
- ◆主催：公益財団法人 梅若会

